

川本公民館だより

発行 川本公民館
〒369-1104 深谷市普沼1009
☎ 583-3234 FAX 583-3267



「重忠節踊り教室」参加者募集

みんなで楽しく重忠節踊りを踊ってみませんか？どなたでもお気軽にご参加ください。

【日時】 7月15日(土) 14時00分～15時00分
7月22日(土) 14時00分～15時00分
7月29日(土) 14時00分～15時00分

※ご都合のよい日に参加できます。全3回参加することも可能です。

【場所】 川本公民館 2階 講習室
【講師】 川本重忠節踊り同好会

【参加費】 無料

【持ち物】 飲み物、タオル、動きやすい服装でお越しください。

【申込み】 6月12日(月)～6月23日(金)までに川本公民館窓口か、電話でお申込みください。

(受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。) 川本公民館 ☎583-3234



第2回ふれあい子育て講座

《親子で楽しく体を動かしましょう!》

とき 7月10日(月)
午前10時00分～11時00分

ところ 川本公民館 2階 講習室

内容 「親子で体操リトミック」

講師 反町 敦子 先生

対象 乳幼児を持つ保護者、
子育てサークルに興味のあるかた
先着15組(参加費 無料)

定員 飲み物(水分補給用)

その他 軽装でお越しください。

申込み 6月26日(月)から川本公民館窓口、または電話で受付します。(平日9:00～17:00まで、定員になり次第受付終了となります。)

問い合わせ 川本公民館 ☎583-3234



農業者年金現況届の提出先について

農業者年金受給者の方に対して毎年6月に行っている現況届の提出先については、以下のとおりとなりますので期間内に忘れずにご提出ください。



記

提出場所 農業委員会事務局(市役所2階24番窓口)または市内各公民館

受付時間 平日の午前8時30分～
午後5時15分まで

提出期間 6月1日(木)～6月30日(金)

問い合わせ 農業委員会事務局

☎577-3439

畠山重忠公顕彰会主催 畠山重忠公献花式

平安時代の終わりから鎌倉時代の初めに活躍した「畠山重忠公」の献花式を行います。

とき 6月22日(木) 午前10時30分～

ところ 市役所本庁舎西側市民広場

※一般献花は、午前11時20分から午後1時まで市役所本庁舎1階多目的ホールで行います。

※重忠太鼓の演奏・重忠節踊りの演舞も予定しています。

問い合わせ 文化振興課 ☎577-4501



火災予防のお願い

～市内で火災が多発しています～

令和5年1月1日～5月10日までに火災が39件で、昨年(令和4年中)の火災38件を大幅に上回るペースで発生しています。火災はちょっとした油断や不注意から一瞬にして発生します。原因の多くは「たき火」、「たばこ」、「コンロ」です。火を取り扱う時は、火のそばを離れないことが大切です。



日頃から、火災を起こさないよう注意しましょう。

問い合わせ 深谷市消防本部 予防課 ☎571-0913



令和5年5月1日現在		川本地区の人口と世帯(前月比)	
男	女	合計	世帯数
5,745人(-3)	5,782人(±0)	11,527人(-3)	4,844世帯(+1)

子育てサロン

と き 6月12日(月)
午前10時～11時30分

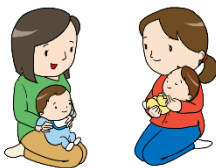
ところ 川本公民館 2階 講習室

内 容 おもちゃ遊び、手遊び、
情報交換など
※ふれあい子育て講座保育同時開催

参加方法 申込制ではありません。(無料)

※当日直接会場にお越しください。

問い合わせ 川本公民館 ☎583-3234



第73回深谷七夕まつり

深谷の夏の名物七夕まつり。色とりどりの七夕飾りを鑑賞し、活気あるまちなかを感じに来ませんか。

と き 7月7日(金)～9日(日)

午前10時～午後9時

(7日は午後3時から)

ところ 旧中山道沿線と市役所通り

※今年も、ゴミゼロを目指しています。ゴミのお持ち帰りにご協力ください。

問い合わせ 一般社団法人 深谷市観光協会

☎575-0015



深谷七夕まつり市民参加企画『みんなの竹飾り』

期間中、まちなかを竹かざりでいっぱいにするため、市役所通りや深谷駅通りに飾る竹かざりを作製していただけるご家族や個人・団体を募集します。参加者には、無料で竹(約3mの細竹・先着80本)を差し上げます。

願いを込めた思い思いの飾りをお持ちいただき、飾り付けを行い、思い出をつくりませんか。

と き 7月1日(土) 午前8時～8時30分(飾り付けは午前10時まで予定)

と ころ 市役所通り周辺

申 込 み 6月23日(金)までに電話で問い合わせ先へ

問い合わせ 一般社団法人 深谷市観光協会 ☎575-0015



開催しました

第28回 ふるさと子どもまつり

4月30日、川本公民館において、ふるさと子どもまつりが開催されました。ふしぎプロペラ等の「手づくり・あそびコーナー」や輪投げ等の「ふれあいコーナー」、綿菓子等の「たべものコーナー」と盛りだくさんの内容で、子どもたちも楽しみ、会場は笑顔でいっぱいでした。(参加者414名)



ふしぎプロペラ作成中



紙でっぼう うまく当たるかな?



ふれあいコーナー 輪投げ

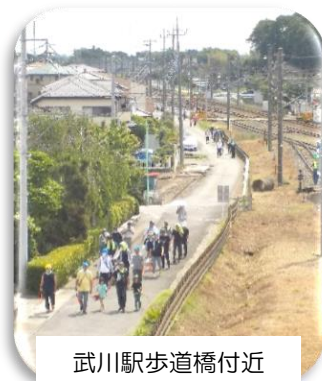
第42回モーニングウォーキング

5月21日(日)前日の天気も回復し、すがすがしい初夏のモーニングウォーキングとなりました。

川本公民館発着で、受付時間をずらし南地区のかたからスタートしました。菅沼天神社・荒川堤防・明戸八幡神社・瀬山八幡神社等・武川駅歩道橋を通り、心地よい汗を流しました。(参加者139名)



明戸八幡神社



武川駅歩道橋付近

「郷土の大数学者 藤田雄山先生って どんな先生？」



2 本田順次郎の誕生～少年期

雄山先生は、1734年（享保19年）9月16日に、本田村（武州男衾郡）の本田家に生まれました。※このころの日本は、江戸時代の中ごろで、8代将軍徳川吉宗が政治（享保の改革）を行っていました。

本田家は、畠山重忠公の重臣で、代々この地に住み、多くの田畑を持つ家でした。

父親の親天、母親の徒志の四番目の子として生まれ、順次郎と名づけられました。後の大数学者藤田雄山貞資先生の誕生です。しかし、母親の徒志は、順次郎が2歳の時に33歳の若さで亡くなってしまいました。それでも順次郎は、兄弟や近所の子と仲良く遊び、すくすくと育っていきました。

また、順次郎は、いつも父親のそばにいて本を読んだり、そろばん球をはじいたりするようになりました。父親の教えを受け、学問についての興味関心が、次第に高まっていきました。

順次郎が7歳の時、本田家では、4年がかりで新田開発の仕事を行っていました。順次郎は、父親について検地する場所へ行きました。父親は、長さや広さの測り方について、順次郎に分かるまで教えてくれました。

※検地とは、田畑の長さや大きさを測ることで、江戸時代には多くの新田が開発されました。

順次郎が14歳の時、荒川が氾濫して本田村の多くの家や土地が流されてしまいました。

※荒川は、荒れる川でたびたび氾濫を起していました。

氾濫の被害を少なくすることは本田家にとって、大変な苦勞でした。父親は、順次郎に次のように話しました。「自然の前では、人の力は小さいものだ。北の方に見える赤城山の手前には、荒川よりはるかに大きい利根川が流れている。利根川がどんなに荒れたって、赤城の山は堂々としている。お前もあの山のように大きくなるのだ。」後に順次郎は、雄大な山である赤城山から号を「雄山」としたのです。

※号とは、学者などが本名の他に付ける名のことです。

順次郎は、氾濫の被害を少なくするためにどうしたらよいか、自分らしく考えていくことにしました。



〈雄大な山から「雄山」と称した。写真は、現在の赤城山〉

藤田雄山貞資先生顕彰会会長 大澤 誠一

令和5年度 ACP 人材バンク事業 ACP 普及啓発教室

さあはじめよう！ACP・人生会議

将来希望する医療ケアを考える教室を開催します。身近な医師からの話を聞きながら、よりよく豊かに生きるためになにができるか、考えてみませんか。

日時 7月5日（水）

午前10時～11時

会場 花園公民館 大会議室

対象者 市内在住・在勤のかた

講師 宮原 庸介 医師（みやはらクリニック）

申込み・問い合わせ

6月15日（木）9時～30日（金）正午までに電話でお申込みください。

長寿福祉課介護保険係 ☎574-8544



令和5年度 男女共同参画支援講座

介護は突然やってくる！

～仕事と介護、両立で乗り切る知恵と工夫～

とき 6月29日（木）

午後6時30分～午後7時30分

ところ 深谷市役所 大会議室

定員 先着 20人

対象 深谷市内在住・在勤の方

講師 介護・暮らしジャーナリスト

おおた さえこ
太田 差恵子氏

参加費 無料

申込み 人権政策課 ☎574-6643

※電話でお申込みください。



中止のお知らせ

【中止】夏の健康料理教室（7月開催分） 問い合わせ 川本公民館 ☎583-3234

川本公民館文芸欄

第346回 川柳会

課題 「薬」酒井青二選



選後一言 天位 孫の笑顔が何よりもの特効薬。下五の詠嘆が良い。地位 健康も日頃の鍛錬が大切。力強さが伝わってくる。

天位 丸山 洋子
薬より孫の笑顔が良く効くよ
地 貫井 義子
じいちゃんの元気の薬コップ酒
人 内田 昌三
薬づけなつてたまるかスクワット

佳作
いつの間に母と同じ薬飲む
薬効き身心共に楽になる
いい話気持大きくなる薬
ご飯より薬の種類多くなり
七種もの薬で吾は生かされし
明日また元気でいたい薬飲む
体験は薬となつて花開く
老体に医師の診察増す薬
飲んだかな袋の薬まだ数え
母の持つ富山の薬は宝箱
処方薬ネットで送り宅配で
病んでみてジェネリックで治癒と決め
薬名は知らず朝晩ちゃんと飲み

選者吟
丸山 洋子
明田 眞雅
島田 眞子
加藤 厚
武井 猛
田那部 久子
丸橋 進
島田 博
矢吹 重信
小池 千枝子
福島 知良
田尻 正明

第551回 俳句会

兼題 「桜一切」・当季雑詠 林清吉選



特一 明田 眞雅
花筏浅瀬に崩れ散り散りに
特二 高橋 直美
過疎進む広き校庭花吹雪
特三 武井 猛
枝折戸の固き門桜東風

入選
春風に歩幅も増して老夫婦
八重桜眺める程に美しき
咲くほどに笑顔広げる桜かな
ウオーキング歩を止めた先花筏
花の道歩く人無き夜明け前
四畳半額縁の窓夕ざくら
満開の桜の空に観覧車
己が影伸びにのびたる春日永
後輩は花見の準備初仕事

選者吟
内田 昌三
飯野 卯一
真下 はつ枝
福島 知良
丸山 洋子
藤野 孝行
小池 千枝子
矢吹 重信
島田 博

選後一言 特一、美しい桜もやがて散り、水面に花筏となり再び離されるが又崩れ去る。特二、選者の出身地秩父も少子化で校庭が広く感じられ

追記 6月の句の兼題「蛍(ほたる)」・他当季雑詠計五句、川柳の課題「花火」三句以内を6月30日(金)までに、公民館へお寄せください。投句用紙は公民館に置いてありますが、ハガキやファックスでもかまいません。初めての方の投稿をお待ちしています。【FAX583-3267】

1. 使用済小型家電の収集日 6月9日(第2金曜日)
2. 有害ごみの収集日 6月16日(第3金曜日)



問い合わせ 環境衛生課業務係 ☎ 578-7332

3. ごみ出しのマナーについて

- ①ごみは必ず分別してください。
- ②生ごみは水切りをしてください。
- ③朝8時30分までにごみを出してください。



川本図書館からのお知らせ

川本図書館 おはなし会

日時：6月10日(土)
①午前10時30分～
②午前11時～
場所：川本公民館 会議室
対象：幼児、小学校低学年
定員：各回20名(事前申込み制・先着順)
受付：6月3日(土)から
川本図書館 ☎ 583-6250



※定員に達していなければ、当日でも参加できます。
※図書館の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策にご協力ください。

川本図書館 ☎ 583-6250

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

おはなし会
予約開始

おはなし会

図書館休館日 ※状況により変更になる場合もあります。

『サークルをつくりたい!』『こんな教室をやってもらいたい!』など、公民館への希望がございましたら、お気軽にご相談ください。